

心得その② 火災はすぐ消す

火災を消す「時間との勝負」
チャンスは

初期消火

(出火〜5分以内)



地震の際、火災が起きてしまった場合はどうすればいいのでしょうか？火災を放置すれば、自宅はおろか周りの家々に火がどんどん燃え広がってしまいます。

初期消火のチャンスは、火が天井に届くまでの2〜5分程しかありません。すばやく消火活動するため、一家に1本消火器を備えておきましょう。

地域の一人一人が、火が小さいうちにしっかり消し止められるよう初期消火の準備をすることが、被害を最小限に抑える一番の特効薬となります。



一家に1本必需品！
『消火器』

初期消火から延焼阻止へ

延焼阻止

(出火〜15分以内)



木造家屋は火のまわりが速く、火災発生から5分程で天井に火が届き、10分が経過する頃には建物全体に火がまわり、10〜15分が経過する頃には隣の家に燃え移り始めます。

火元の家から隣の家に燃え移る前の段階であれば、市内各所に設置されている「移動式ホース格納箱」と消火栓を使った消火活動で延焼を止められる可能性が高まります。

しかし、延焼を止められず火災が拡大した場合は、身を守ることを考え直ちに消火活動を止め、安全な場所へ避難してください。



『移動式
ホース格納箱』

火が天井に届いてしまったら…

茅ヶ崎市ホームページ内の「まっぷdeちがさき」で
消火栓の場所を確認することができます！



マップ上の●が消火栓

道路上のオレンジで塗装された
マンホールが消火栓



↑消火栓のマンホールは
他にも数種類あります

地域で移動式ホース格納箱の
取扱い訓練をしましょう



団体でお申し込みいただければ、訓練指導に伺います

問合せ：消防本部警防救命課
☎0467(85)9945

火災を消すには…

- 対策1 天井に火が届くまでの2〜5分以内に消火器で初期消火！
- 対策2 移動式ホース格納箱を使って消火栓から放水して延焼阻止！
地域で事前に取り扱い訓練をしましょう！